

六爲替許可及輸入證明

本月中輸入許可セラレタルモノナシ又輸入證明セルモノナシ

七還送軍需品ノ利用

本月還送材料トシテ受入利用セルモノ左ノ如シ

品目	數量	發送先	摘要
火藥箱	九二八六 箇	各補給廠	板橋及宇治ニ於テ修理ノ上 利用
炸藥箱	六三三七 箇		

其ノ六 補給關係事項

記事ナシ

其ノ七 技術關係事項

一、研究調査

(一)研究試驗

八、小型無煙藥ノ藥勢整理ニ關スル研究

試製七番管狀藥ノ急需ニ伴ヒ砲口煙及焰ヲ減少セシムヘキ程
度ニ關シ技術本部及兵器本部ト打合セヲ行ヒ其ノ結果ニ基キ

一三

0448

試製品ニ就キ野外試験ヲ實施シ成分決定ノ對策ヲ得タリ

2. 航空兵器用爆藥ノ研究

一號淡黃藥ヲ炸藥トセル爆彈（九四式五十疋）ニ就キ對鐵筋
コシクリト壁體爆破效力試驗ヲ實施シタル結果左ノ如シ

(1) 一號淡黃藥ヲ炸藥トセル九四式五十疋爆彈ノ鐵筋コシクリ

ト壁體ニ肩接竝ニ近接爆破威力ハ黃色藥ヲ炸藥トスルモ
ノニ比シ大ナルモ稍々離隔セル場合ノ爆破威力ニ於ケル差

異ハ不明瞭ナリ尙數量的比較ハ今回ノ試験ニ於テハ明瞭ナラス

(2) 爆彈、爆破威力測定試験法ニ關シテハ尙檢討ノ要アリ

(3) 爆彈々體肉厚ヲ炸藥ニ適應セシムル件ニ關シテハ將來考慮

スルヲ要ス

3. 工兵用火具ニ關スル研究

技術本部立會ノ許ニ試製緩燃導火索ニ就キ加溫（攝氏六〇度

二四時間）試験ヲ實施シ外貌檢査及燃燒秒時測定ノ結果其ノ

耐熱度及燃燒秒時共ニ現制式品ニ比シ良好ナルヲ確認セリ

4. 葦バルブヨリ弱綿藥ノ製造

葦バルブヨリ出發スル綿藥ノ製造ニ於テ強綿藥ハ概ネ所望ノ
モノヲ得タルヲ以テ目下弱綿藥ノ製造ヲ開始セリ

5. 安瓦藥ノ製造方式ノ改良

安瓦藥ノ機械填實竝ニ流動作業方式ニ就テハ豫テ研究中ナリシカ秤量式ニヨル機械填實方式ヲ完成シ機械化ノ嚆タリシ工程ヲ解決セルヲ以テ安瓦填實ノ機械化及流動作業方式採用ノ光明ヲ得ルニ至レリ

6. 航空兵器用特種彈及火具竝ニ特種彈用藥劑ニ關スル研究

航空技術研究所依託ニ係ルト一〇彈用燒夷劑竝ニ點火其ノ他機構ニ就キ類型ノ小彈丸ヲ試製シ試験ヲ實施セルニ點火機構及炸藥景ニ就キ概ネ基準ヲ得タルヲ以テ近クト一〇ニ就キ靜止破裂試験實施ノ豫定ナリ

(二) 製造方式ノ改善竝ニ變更

製造方式ノ改良ニ就テ既ニ研究ヲ終リ作業方式化セルモノ左ノ二件アリ何レモ能率ヲ増進シツツアリ (宇治製造所)

名	稱	從來方式ノ概要	改善方式ノ概要	效	果
安瓦藥自動計	バケツヲ以テ藥	考案セル自動計量器ヲ	1. 填藥ニ手加減ヲ加フル如キ技能ヲ要セス	1. 填藥ニ手加減ヲ加フル如キ技能ヲ要セス	1. 填藥ニ手加減ヲ加フル如キ技能ヲ要セス
量器竝ニ傳火	量ヲ考慮シナカ	以テ一定量填藥シ成形	2. 成形具ノ拔取りニ腕力ヲ	2. 成形具ノ拔取りニ腕力ヲ	2. 成形具ノ拔取りニ腕力ヲ
藥筒室孔成形	ヲ手加減ニ依リ	具拔取りニハ油壓ボシ	不要トシ作業手ノ疲勞ヲ	皆無トセリ	皆無トセリ
具拔取り機ノ	填藥シ工場車ニ	彈丸ノ移動ニハアシダ	3. 軌條運搬トセルヲ以テ選	3. 軌條運搬トセルヲ以テ選	3. 軌條運搬トセルヲ以テ選
考案ニ依ル填	依リ運搬シ成形	彈丸ノ移動ニハアシダ	搬ヲ著シク輕減セリ	搬ヲ著シク輕減セリ	搬ヲ著シク輕減セリ
實作業方式ノ	具ノ拔取ニハ保	運搬車ヲ以テ各間ニ連	4. 填藥作業ニ於ケル人員ヲ	4. 填藥作業ニ於ケル人員ヲ	4. 填藥作業ニ於ケル人員ヲ
連續化	彈具ニ狹ミ腕力	運搬車ヲ以テ各間ニ連	半減セリ	半減セリ	半減セリ
	ヲ以テナセリ	緊セシム			

0450

(三) 試製兵器					黄色藥製造方		式ノ改善ヲニ		ト回フエノ		ル取出法	
本月中製造實施ノ試製兵器ニシテ引渡シ完了セルモノ左ノ如シ					リニト回フエノ		リルヲ洗淨槽ヨ		リ掬ヒ上ケ一度		火藥箱ニ採リ之	
製造箇所					ニ仕込ミ除水セ		下セシム		機トノ間ニアルミニウ		ム製樋ヲ掛ケ之ニ藥ヲ	
注 文 先					洗淨槽ノ上縁ト水分離		1. 作業人員約二割節約セリ		2. 工室内ノ藥ノ零失ヲ防止		3. 火藥箱ヲ取扱フ不便ト勞	
名					易ナラシメタリ		所ノ節約ニ依リ作業ヲ容		シム		5. バケツノ衰損ヲ皆無ナラ	
稱					シム		シム		シム		シム	
數 量					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
試 製 試 製 試 製 試 製					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
被 外 製 試 製					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
底 中部座褥甲、乙、丙 部 部 部					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
試製五疋爆發罐					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
試製一疋爆發罐					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
三〇疋方形黄色藥					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
試製投下彈頭信管用炸藥					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
同 右 傳火藥筒					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
試製五十疋爆彈(一號淡黄藥)					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
同 第二炸藥(二號淡黄藥)					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
試製投下霰彈用子彈傳火藥筒					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
宇治製造所					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
多摩製造所					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
板橋製造所					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
航空技術研究所					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
航空技術研究所					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	
航空技術研究所					五〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇		一〇〇箇	

0451

三 設 備

本月諸工事實施ノ狀況ハ概ネ順調ニ進捗セルモ一部人力不足ト統制物資ノ配給ニ起因シテ遅延セル所アリ其ノ進捗狀況左ノ如シ

(一) 土地建造物及船舶

費 目	狀 況	件 名 工 事		各 所 新 營 修 繕	
		竣 功	%	竣 功	%
昭和十四年度 作 業 費		一、九八七、三〇〇圓	九八	四四八、二四五圓	一〇〇
昭和十五年 作 業 費		一五、三九〇	一	五九〇、三〇	九
第四次臨時軍事費		六〇八、二七九六	九四	六一三、三〇〇	九七

(二) 器具機械

費 目	狀 況	補 充		修 理	
		納 入 済	%	竣 功	%
昭和十四年度 作 業 費		七四〇、〇二七圓	六一・八	一、〇四四、七五八圓	九三・四

第二次臨時軍事費	二、四〇五六・二三	九二・七	二〇五、五四九	六八・五
第三次臨時軍事費	一、〇三八六・五九	九〇・四	九〇、四七二	五八・三
第四次臨時軍事費	八一八〇・三二	四四・六	五三、〇三六	一五・二
國防充備費	八二、一二九	四四・四		

(三) 多摩製造所工事關係

臨時軍事費ニ依ル擴張工事中B地區ニ在リテハ鑿井工事ヲ除キ殆ント大部分完成シ近ク第二工場トシテ一部操業開始ノ豫定ナルモ直營工事中ノ器具機械据付工事ニ於ケル人夫ノ減退著シキト器材ノ納入遅延セルモノアリ銳意之カ促進中ナリ

(四) 岩鼻製造所工事關係

前月同様概ネ順調ニ進捗中ナリ

(五) 宇治製造所及香里工場關係

宇分水道濾過池新設及上家新築工事ハ本月末竣功豫定ナリシ

モ配給證明ニ依ル電氣銅、錫、亜鉛ノ諸材料ヲ本月上旬ニ取得セシ爲流過機用部品製作遅延甚シク之カ爲工事ハ十月二十

日迄延期セリ其ノ他ハ概ネ順調ニ進捗中ナリ

2 香里工場諸工事ハ年度末及新年度初頭ニ於ケルセザントノ入手難ノ爲該工事ハ一時中止ノ狀況ニアリ最近ニ至リセザント漸ク順調ニ納入セラレタルモ諸職人夫ノ四散セシモノ多ク材料ト人力ノ不平衡ヲ生シ豫定期日ノ竣功ヲ困難ナラシメツツアリ之カ促進ニ極力督勵中ナリ

(六) 押収機械ノ使用狀況

記事ナシ

(七) 外國機械ノ納入狀況

記事ナシ

三 制式改正及検査ノ諸規格

(一) 制式改正

1 九丸式三十珪爆彈ノ制定

六月十九日附陸普第四一七七號ニテ九九式三十珪爆彈制定セ

ラル(炸藥二號淡黃藥)

2 火藥検査法中改正

九番管狀藥ノ制定ニ伴ヒ八月十日附陸兵技丁第三九三九號ニ
テ火藥検査法中九番管狀藥ニ關シ改正追加セラル

3. 爆破用火藥火具九七式方形灰褐色藥々包外被及被包紙ノ貼合セ

ニ關スル制式改正案

九七式方形灰褐色藥々包外被及被包紙ノ貼合セニ關シ防濕及貼

合セノ完全ヲ期スル目的ヲ以テ制式改正案ヲ八月九日附火造

甲第四四八號ニテ兵器本部ニ上申セリ

4. 四〇式藥莢爆管塞紙ニ關スル制式改正案

現制四〇式藥莢爆管ハ寒熱地ニ在リテハ塞紙ノ蠟劑龜裂脱落

及一部軟化ヲ來シ防濕效果適當ナラサルニ依リ塞紙及蠟劑ヲ

改メ羽二重ニベシチルセル四ズラツカ一ヲ塗布セルモノヲ

使用スル如ク制式改正案ヲ八月十九日附火造甲第四九〇號ニ

テ兵器本部ニ上申セリ

(二) 検査ノ諸規格

1. 九七式曲射歩兵砲彈藥々包假検査法案

八月七日附陸兵技丁第三七九三號ニテ九七式曲射歩兵砲彈藥

藥包ノ検査法ニ關シ指示アリタリ

2. 炸藥被包防濕用外二點塗料規格案

八月五日附火造甲第四三四號ニテ炸藥被包防濕用外二點塗料規格案ヲ立案兵器本部ニ提出セリ

3. 瓦斯彈用傳火藥室ノ氣密検査ニ關スル意見

會根製造所作業ノ經驗ニ鑑ミ將來瓦斯彈用傳火藥室竝ニ「勿四」彈用炸藥室ニ對シ氣密検査ヲ實施スルノ必要アルヲ認メタルニ依リ八月二十六日附火造秘第五九二號ニテ兵器本部ニ意見提出セリ

(三) 代用品ニ關スル事項

八月一日陸支普第一六四三號ニテ各種爆彈用座褥ノ品質ヲエルトン代用トシテボール紙(パプライン)浸ヲ施セルモノノ使用差支ナキコトニ定メラル

四 其ノ他

放射敎範中改正ノ件

五月八日附陸密第八五五號制定ニ係ル放射敎範中不備ノ點アリ之カ改正意見ヲ八月九日附火造秘第五一八號ニテ兵器本部ニ提出セリ

其ノ八 會計關係事項

一 豫算ノ増減及其ノ施行